

各 位

会社名 株式会社 構造計画研究所
代表者名 代表取締役社長 服部正太
(JASDAQ・コード4748)
問合せ先 取締役 兼 執行役員 三木隆司
電 話 03-5342-1141

経営責任の明確化に関するお知らせ

当社では、平成19年6月期において、製造業顧客開拓のため、大手建材メーカー向けのシステムを構築する大型プロジェクトに取り組んでまいりましたが、顧客対応の甘さやプロジェクトマネジメント不足により、当初の見込みよりも作業工数、経費負担が増大し、当該プロジェクトの採算面において当初の想定を大きく下回り、収益の伸びを圧迫する結果を招きました。

つきましては、平成19年7月23日開催の取締役会において、当該不採算プロジェクト発生に伴う経営責任を明確にするため、役員報酬を下記のとおり減額することを決定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 役員報酬の減額

職 位	氏 名	減 額 率	期 間
代表取締役社長	服 部 正 太	月額役員報酬の20%	3ヶ月
代 表 取 締 役	阿 部 誠 允	月額役員報酬の20%	3ヶ月
取 締 役	西 尾 啓 一	月額役員報酬の10%	3ヶ月
取 締 役	澤 田 敏 実	月額役員報酬の10%	3ヶ月
取 締 役	澤 飯 明 広	月額役員報酬の10%	3ヶ月
取 締 役	三 木 隆 司	月額役員報酬の10%	3ヶ月

2. 業績への影響

本件プロジェクトにつきましては、平成19年6月期において不採算を全て解消しており、今後については、明確な方針に基づき対応してまいりますので、平成20年6月期の業績に及ぼす影響はございません。

3. 今後の対応

当社は、顧客へ提供するサービスの品質確保を最重点課題として取り組んでおり、当該プロジェクトについても、品質面では、顧客ニーズを充足するものと自負しております。

しかしながら、特に大型プロジェクトにおけるマネジメントの良否は、顧客業務や当社業績への影響が多いため、プロジェクト管理技術の更なる向上を図るとともに、開発過程のチェックだけでなく、開発着手前での提案、見積段階でのレビューを強化することで、不採算プロジェクトの発生リスクを低減し、着実な収益確保と企業価値の向上にこれまで以上に努めてまいり所存でございます。

以 上